

(早期償還条項付) 野村ハイベータ日本株2506

償還運用報告書(全体版)

第1期（償還日2025年12月5日）

作成対象期間（2025年6月27日～2025年12月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／国内／株式
信託期間	2025年12月5日をもちまして繰上償還いたします。（設定日2025年6月27日）
運用方針	わが国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、わが国の金融商品取引所に上場している株式のうち、時価総額、流動性が高い銘柄を対象として、株価の市場感応度の高さと、財務指標を用いた割安性、経営の健全性等の分析を組み合わせた評価をもとに、組入銘柄を決定します。時価総額等を勘案して投資比率を決定しポートフォリオを構築します。 基準価額（1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。）が一定水準（12,500円）以上となった場合には、円建ての短期公社債等に投資を行ない、主として流動性の確保を図ることを目的とした安定運用に切り替えることを基本とします。
主な投資対象	わが国の株式を主要投資対象とします。なお、わが国の株価指数を対象とした株価指数先物取引を活用する場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				受 益 者 利 回 り	参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	元 本 残 存 率
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 額	期 中 騰 落 率		T O P I X (東証株価指数) (配当込み)	期 中 騰 落 率					
(設定日) 2025年6月27日	円 銭 10,000	円 -	円 銭 -	% -	% -	4,884.28	% -	% -	% -	% -	% -	% 100.0
(償還時) 1期(2025年12月5日)	(償還価額) 12,654.06	-	2,654.06	26.5	59.8	5,921.59	21.2	-	-	-	-	61.2

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

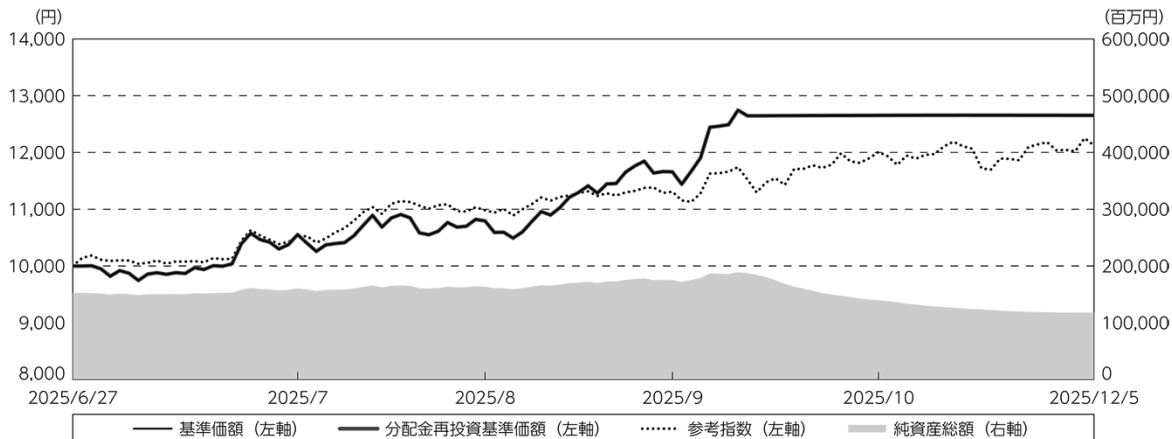
年 月 日	基 準 価 額		参 考	指 数	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	T O P I X (東証株価指数) (配当込み)	騰 落 率					
(設定日) 2025年6月27日	円 銭 10,000	% －	4,884.28	% －	% －	% －	% －	% －
6月末	10,004	0.0	4,974.53	1.8	88.1	10.9	－	－
7月末	10,553	5.5	5,132.22	5.1	98.6	1.1	－	－
8月末	10,795	8.0	5,363.98	9.8	99.0	0.8	－	－
9月末	11,659	16.6	5,523.68	13.1	98.9	0.8	－	－
10月末	12,654	26.5	5,865.99	20.1	－	－	－	－
11月末	12,655	26.6	5,949.55	21.8	－	－	－	－
(償還時) 2025年12月 5 日	(償還価額) 12,654.06	26.5	5,921.59	21.2	－	－	－	－

* 騰落率は設定日比です。

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設 定 日 : 10,000円

期末(償還日) : 12,654円06銭 (既払分配金(税込み) : ー円)

騰 落 率 : 26.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

(注) 参考指数は、TOPIX(東証株価指数)(配当込み)です。参考指数は、設定時を10,000として計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇)

国内株式の株価の上昇

国内株式からの配当

○投資環境

国内株式市場は期を通じて上昇しました。米国の関税政策を巡る懸念が後退したことや、円安による輸出関連企業の業績拡大が期待されたこと、高市自民党総裁が首相に選出され政局の安定や財政拡張的な政策が期待されたこと、米大手半導体企業の好決算を手掛かりに国内の半導体、AI関連企業への業績拡大期待が高まったことなどが上昇要因となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

市場の値動きより大きく株価が動く傾向があるハイベータ株に着目しました。加えて、割安性、経営の健全性、企業の収益性などを示すと考えられる複数の財務指標を組み合わせて各銘柄の総合スコアを計算し、スコア上位銘柄を組入候補銘柄としました。財務リスク懸念銘柄を除外した上で時価総額などを勘案して投資比率を決定し、ポートフォリオを構築しました。

株式組入比率は、運用の基本方針に基づき、2025年10月9日までは高位を維持しました。

当ファンドの基準価額が10月9日時点で12,745円となりました。運用の基本方針に従い、10月10日より株式組入比率を下げ、安定運用に切り替えました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているTOPIX（東証株価指数）（配当込み）の騰落率が+21.2%となったのに対して、基準価額は+26.5%となりました。

<設定日から2025年10月9日までの差異要因> (主なプラス要因)

参考指数と比べ投資比率の高いソフトバンクグループ、フジクラ、アドバンステストなどの騰落率が参考指数よりも高かったこと

(主なマイナス要因)

参考指数と比べ投資比率の高いリクルートホールディングス、川崎重工業、日立製作所などの騰落率が参考指数よりも低かったこと

<2025年10月10日以降、繰上償還日までの差異要因>

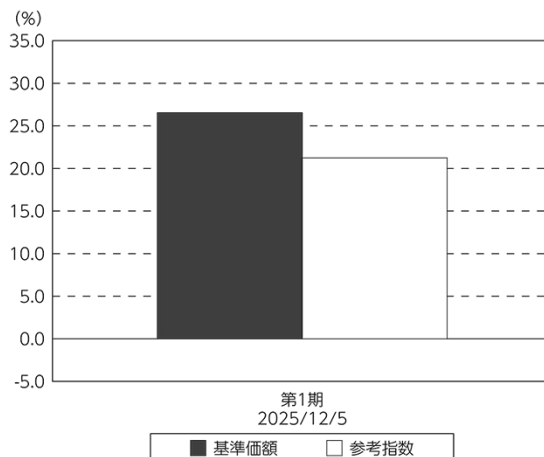
(主なマイナス要因)

株式組入比率を下げ安定運用に切り替えた中で、参考指数が上昇したこと

◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）です。

◎設定来の運用経過

設定時：10,000円

償還時：12,654円06銭

設定来お支払いした分配金：1万口当たりー円

○基準価額の主な変動要因

(上昇)

国内株式の株価の上昇

国内株式からの配当

○参考指数との対比

設定来では、参考指数としているTOPIX（東証株価指数）（配当込み）の騰落率が+21.2%となったのに対して、基準価額は+26.5%となりました。

<設定日から2025年10月9日までの差異要因>

(主なプラス要因)

参考指数と比べ投資比率の高いソフトバンクグループ、フジクラ、アドバンステストなどの騰落率が参考指数よりも高かったこと

(主なマイナス要因)

参考指数と比べ投資比率の高いリクルートホールディングス、川崎重工業、日立製作所などの騰落率が参考指数よりも低かったこと

<2025年10月10日以降、繰上償還日までの差異要因>

(主なマイナス要因)

株式組入比率を下げ安定運用に切り替えた中で、参考指数が上昇したこと

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 6 月27日～2025年12月 5 日)

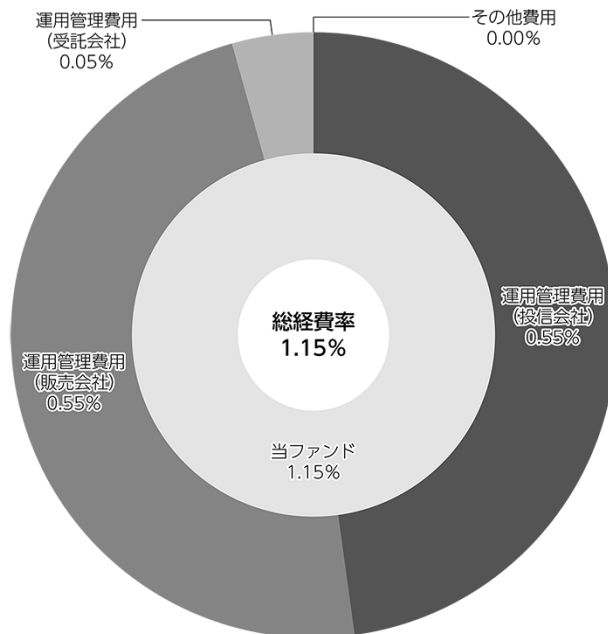
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 58	% 0. 508	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(28)	(0. 244)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(28)	(0. 244)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0. 020)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0. 049	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0. 048)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0. 001)	
(c) そ の 他 費 用	0	0. 001	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	64	0. 558	
期中の平均基準価額は、11, 386円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 各比率は1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 6 月27日～2025年12月 5 日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 57,765 (1,026)	千円 149,998,519 (-)	千株 58,791	千円 189,200,369

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円 43,869	百万円 44,157	百万円 －	百万円 －

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2025年 6 月27日～2025年12月 5 日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	339,198,888千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	157,106,834千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.15

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 6 月27日～2025年12月 5 日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	149,998	56,987	38.0	189,200	187,609	99.2
株式先物取引	43,869	43,869	100.0	44,157	44,157	100.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	75,592千円
うち利害関係人への支払額 (B)	34,000千円
(B) / (A)	45.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細 (2025年12月5日現在)

--

2025年12月5日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成 (2025年12月5日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	118,697,370	100.0
投資信託財産総額	118,697,370	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年12月5日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	118,697,370,313
コール・ローン等	118,692,591,555
未収利息	4,778,758
(B) 負債	612,974,217
未払解約金	67,499,119
未払信託報酬	543,204,167
その他未払費用	2,270,931
(C) 純資産総額(A－B)	118,084,396,096
元本	93,317,377,859
償還差益金	24,767,018,237
(D) 受益権総口数	93,317,377,859口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,654円06銭

(注) 設定年月日2025年6月27日、設定元本額は152,378,162,941円、期首元本額は152,378,162,941円、期末における元本残存率は61.2%、1口当たり純資産額は1.265406円です。

○損益の状況 (2025年6月27日～2025年12月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,137,044,509
受取配当金	1,024,525,823
受取利息	112,518,686
(B) 有価証券売買損益	39,201,849,857
売買益	40,176,095,222
売買損	△ 974,245,365
(C) 先物取引等取引損益	287,839,603
取引益	353,187,153
取引損	△ 65,347,550
(D) 信託報酬等	△ 789,545,981
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	39,837,187,988
(F) 解約差損益金	△15,070,169,751
償還差益金(E+F)	24,767,018,237

*損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2025年 6 月27日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年12月 5 日			資 産 総 額	118,697,370,313円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	612,974,217円	
				純 資 産 総 額	118,084,396,096円	
受益権口数	152,378,162,941口	93,317,377,859口	△59,060,785,082口	受 益 権 口 数	93,317,377,859口	
元 本 額	152,378,162,941円	93,317,377,859円	△59,060,785,082円	1 万口当たり償還金	12,654円06銭	
信託期間中 1 万口当たり総収益金及び年平均収益率				2,654円06銭	59.799%	

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	12,654円06銭
-----------------	------------

○お知らせ

該当事項はございません。